シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
民事・行政訴訟特論Ⅱ	1・2 年生	選択	2 単位	吉野 正

授業の到達目標及びテーマ

裁判手続について、より高度の実践的知識を学ぶ。裁判手続の詳細と実務を理解する。

授業の概要

裁判手続を学ぶため、基本教科書を事前に読んでもらい、また適宜、教材を議論をしながら学ぶ。

授業計画

第1回 当事者の確定

第2回 訴訟物論 I

第3回 訴訟物論Ⅱ

第4回 訴訟物論Ⅲ

第5回 訴訟物論IV

第6回 多数当事者訴訟 I

第7回 多数当事者訴訟Ⅱ

第8回 処分権主義と判例

第9回 弁論主義と判例

第10回 証拠調べⅠ

第11回 証拠調べⅡ

第12回 訴訟の終了

第13回 行政不服審査

第14回 行政訴訟 I

第15回 行政訴訟Ⅱ

第16回 定期試験等

履修上の留意点、準備学習等(事前・事後学習)

教科書を読んで予習と配布した講義ノートによる復習を1時間

テキスト

基本教科書「民事訴訟法(法学ライブラリー) 小林 秀之著 適宜、資料を配布します

参考書・参考文献・参考資料等

「民事訴訟法(法学ライブラリー)小林 秀之著

「民事訴訟」伊藤 真著

「行政法」櫻井 敬子、橋本 博之著

「租税法」金子 宏著

「租税判例百選」

「民事訴訟判例百選」

成績評価の方法・基準

通常授業による学習態度の評価と試験を総合的に評価する。